

(財) 電通育英会大学院奨学生 修了生の会
2009 年度総会 議事録

2009 年 12 月 6 日
(株) 電通大阪支社 12F ロビー
参加者：4 名

1. 議長選出

代表幹事 (久保慶明) が兼ねることを承認

2. 幹事団選出

事前に連絡のあった方も含め、下記 6 名を今年度幹事団として選出 (敬称略、五十音順、○数字は奨学生採用期を示す)

稲津秀樹①、久保慶明①、塩飽耕規①、中澤孝洋②、横山草介①、横山ひとみ①

3. 代表幹事選出

前年度に引き続き、久保を選出

以上

付録 意見交換録 (修了生、および現役奨学生からのご意見)

意見	対応(案)
①MLについて	
・修了生宛てか、現役奨学生宛てか、両方宛てかわからない	・必ず、件名に【修了生各位】【現役生各位】【修了生・現役生各位】と明記する
・本文が長い	・メール本文には要点のみ記載する。詳細な情報は、添付ファイルとして配信する
・配信頻度が多い	・配信期日の定期化を検討する
②修了生、現役奨学生にどのようなメンバーがいるかわからない。たとえば、MLでいきなり「筑波大学大学院の久保です」と言われても、どのような人だかわからない	修了生、現役生の共通名簿の作成を早急に検討する(可能性としては、冊子媒体での発行、PassつきでのWeb掲載などが考えられるか)
③終了後、大学院在学中の人は論集やWEBへの論文寄稿が行えるが、働いている者には難しく、むしろ懇親会こそが参加機会となるのではないか	幹事団内に、社会人担当を置く
④論集への寄稿を査読式にするので、修了生からの論文も査読にしませんか？(現論集委員より一応の提案)	【3つの可能性(現状では「エッセイ」方式を検討)】 ・昨年のようなかたちで「エッセイ」方式にする ・査読式にする。ただ、査読をしてもらうということで負担をかけることになる ・論文については論集から撤退し、Webへの記載に専念する